

除塵機改修工事（辰下排水機場）

総括表						
費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号	基準
工事費	1	式				
本工事費	1	式				
除塵設備01	1	式				
合計						

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
除塵設備01	1	式				
【工場製作】	1	式				
材料費	1	式				
除塵機（材料費）	1	式			A 1 号	
除塵機架台（材料費）	1	式			A 2 号	
ゴミ受台車（材料費）	1	式			A 3 号	
機器単体費	1	式				
除塵機（機器単体費）	1	式			A 4 号	
操作制御設備（機器単体費）	1	式			A 5 号	
労務費	1	式				
除塵機（労務費）	1	式			A 6 号	
除塵機架台（労務費）	1	式			A 7 号	

除塵機改修工事（辰下排水機場）

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
ゴミ受台車（労務費）	1	式			A 8 号	
塗装費	1	式				
塗装費（除塵機）	1	式			A 9 号	
塗装費（除塵機架台）	1	式			A 10 号	
塗装費（ゴミ受台車）	1	式			A 11 号	
直接製作費計	1	式				
間接労務費	1	式				
工場管理費	1	式				
製作工事原価	1	式				
【据付工事】	1	式				
輸送費	1	式			A 12 号	
材料費	1	式			A 13 号	

除塵機改修工事（辰下排水機場）

本 工 事 費 内 訳 書						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
労務費	1	式			A 14 号	
機械経費	1	式			A 15 号	
電気工事費	1	式			A 16 号	
直接工事費計						
共通仮設費計	1	式				
共通仮設費(率化)	1	式				
共通仮設費率分	1	式				
純工事費	1	式				
現場管理費	1	式				
据付間接費	1	式				
据付工事原価	1	式				
設計技術費	1	式				
	1	式				

除塵機改修工事（辰下排水機場）

本 工 事 費 内 訳 書						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
工事原価	1	式				
一般管理費等	1	式				
工事価格	1	式				
消費税等相当額	1	式				
合計						

除塵機改修工事（辰下排水機場）

【 第 1 号 A代価表 】 除塵機（材料費） 1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
主要部材費						
	1	式				
一般構造用圧延鋼板（厚板） SS400 厚さ8mm～11mm	592.5	kg				
一般構造用圧延鋼板（厚板） SS400 厚さ12mm～25mm	610.5	kg				
一般構造用不等辺山形鋼 SS400 100mm×75mm×7～10mm	182	kg				
機械構造用炭素鋼鋼材 S45C径150mm以下	246.9	kg				
配管用炭素鋼鋼管 SGP(白管ねじあり)40A～125A	83.7	kg				
ステンレス鋼板 SUS304 厚さ3mm～7mm	30.8	kg				
ステンレス鋼板 SUS304 厚さ8mm～9mm	292.8	kg				
ステンレス鋼板 SUS304 厚さ10mm～14mm	357.2	kg				
ステンレス鋼板 SUS304 厚さ10mm～14mm	30.3	kg				
ステンレス鋼板 SUS304 厚さ15mm～25mm	135	kg				
ステンレス不等辺山形鋼 SUS304 100mm×75mm×7～10mm	149.8	kg				

除塵機改修工事（辰下排水機場）

【 第 1 号 A代価表 】 (続 き) 除塵機（材料費） 1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
ステンレスH形鋼 SUS304 t ≤30mm H=125～200mm	171.6	kg				
ステンレス平鋼 SUS304 6mm×32～75mm	0.1	kg				
ステンレス平鋼 SUS304 6mm×32～75mm	8.1	kg				
ステンレス平鋼 SUS304 9mm×38～75mm	0.3	kg				
ステンレス平鋼 SUS304 9mm×38～75mm	340.2	kg				
ステンレス棒鋼 SUS304 径24mm以下	17.8	kg				
ステンレス棒鋼 SUS304 径25mm～100mm	0.6	kg				
ステンレス角鋼 SUS304 □14mm×14mm	41.4	kg				
配管用ステンレス鋼鋼管 SUS304TP t=9.5 32A～200A	88.5	kg				
配管用ステンレス鋼鋼管 SUS304TP t=3.0 20A	11.6	kg				
一般構造用圧延鋼板（厚板） SS400 厚さ12mm～25mm	15.1	kg				
一般構造用圧延鋼板（厚板） SS400 厚さ31mm～35mm	25.5	kg				

除塵機改修工事（辰下排水機場）

【 第 1 号 A代価表 】 (続 き)						
除塵機（材料費）						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
ステンレス鋼板 SUS304 厚さ2mm	85.6	kg				
ステンレス棒鋼 SUS304 径110mm～150mm	21.6	kg				
ステンレス棒鋼 SUS304 径110mm～150mm	36.8	kg				
ステンレス棒鋼 SUS304 径210～250mm	30	kg				
副部材費	1	式				
副部材費(除塵設備) レキ形除塵機:定置回転式	1	式			施 1 号	
部品費	1	式				
部品費(除塵設備) レキ形除塵機:定置回転式	1	式			施 2 号	
製作補助材料費	1	式				
製作補助材料費(除塵設備) レキ形除塵機	1	式			施 3 号	
計						

除塵機改修工事（辰下排水機場）

【 第 2 号 A代価表 】 除塵機架台（材料費） 1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
直接部材費	1	式				
一般構造用圧延鋼板（厚板） SS400 厚さ8mm～11mm	44.7	kg				
一般構造用圧延鋼板（厚板） SS400 厚さ12mm～25mm	81.8	kg				
溝形鋼(SS400) 大形 厚6～6.5 幅65～75 高125～150	0.045	t				
溝形鋼(SS400) 大形 厚6～6.5 幅65～75 高125～150	0.114	t				
一般構造用角鋼 SS400 □16mm×16mm	0.4	kg				
部品費	1	式				
ステンレスボルト・ナット SUS304	1.2	kg				
寸切ボルト M20×310 45°カット W,2N付	20	組				
樹脂カプセル M20用	20	個				
製作補助材料費	1	式				
製作補助材料費(鋼製付属設備)	1	式			施 4 号	

除塵機改修工事（辰下排水機場）

【 第 2 号 A代価表 】 (続 き)						
除塵機架台（材料費）						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
計						

除塵機改修工事（辰下排水機場）

【 第 3 号 A代価表 】 ゴミ受台車（材料費） 1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
直接部材費						
	1	式				
一般構造用圧延鋼板（中板） SS400 厚さ3.2mm	82.7	kg				
一般構造用圧延鋼板（厚板） SS400 厚さ6.0mm	12.3	kg				
一般構造用圧延鋼板（厚板） SS400 厚さ8mm～11mm	12.7	kg				
一般構造用等辺山形鋼 SS400 40mm×5mm	36.1	kg				
一般構造用平鋼 SS400 3.0mm×19mm	4.3	kg				
一般構造用平鋼 SS400 6mm×32～44mm	19.3	kg				
ステンレス鋼板 SUS304 厚さ3mm～7mm	2.9	kg				
ステンレス鋼等辺山形鋼 SUS304 L40×40×5	11.4	kg				
ステンレス棒鋼 SUS304 径24mm以下	2.7	kg				
パンチングメタル PL5（φ3）	83.9	kg				
部品費						
	1	式				

除塵機改修工事（辰下排水機場）

【 第 3 号 A代価表 】 (続 き)						
ゴミ受台車（材料費）						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
ステンレスボルト・ナット SUS304	0.9	kg				
ストッパー付キャスター SUJB-200	4	個				
緩衝ゴム 合成ゴム 平型 t6	0.2	kg				
角型裏蝶番 B-1113-3	6	個				
シールアップボルト C-1270-3	4	個				
製作補助材料費(鋼製付属設備)	1	式			施 5 号	
計						

除塵機改修工事（辰下排水機場）

【 第 4 号 A代価表 】 除塵機（機器単体費） 1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
ベベルギヤ減速機付サイクロ減速電動機 2.2KW×4P×1/501	1	台				
JACスプロケット FCD600 JAC10152F 10T	2	個				
JACローラーチェーン SUS304 JAC10152F 60リンク オイレス付(A-2att)	2	本				
テークアップ形ユニット CM-UCT320D1	1	台				
パワーシリンダー LPCT4000S12LCIT クレビス金具付	2	台				
計						

除塵機改修工事（辰下排水機場）

【 第 5 号 A代価表 】 操作制御設備（機器単体費） 1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
既設補機盤改造	1	面				
計						

除塵機改修工事（辰下排水機場）

【 第 6 号 A代価表 】 除塵機（労務費） 1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
据付工		人				
計						

除塵機改修工事（辰下排水機場）

【 第 7 号 A代価表 】 除塵機架台（労務費） 1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
据付工		人				
計						

除塵機改修工事（辰下排水機場）

【 第 8 号 A代価表 】 ゴミ受台車（労務費） 1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
据付工		人				
計						

除塵機改修工事（辰下排水機場）

【 第 9 号 A代価表 】 塗装費（除塵機） 1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
1種ケレン エポキシ・ポリウレタン樹脂系	48.06	m2				
酸洗い	64.06	m2				
計						

除塵機改修工事（辰下排水機場）

【第 10 号 A代価表】

塗裝費（除塵機架台）

1 式 当り

[illegible]

除塵機改修工事（辰下排水機場）

【 第 11 号 A代価表 】 塗装費（ゴミ受台車） 1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
1種ケレン エポキシ・ポリウレタン樹脂系	10.61	m2				
酸洗い	5.1	m2				
計						

除塵機改修工事（辰下排水機場）

【 第 12 号 A代価表 】 輸送費 1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
輸送費(除塵設備)	1	式			施 6 号	
計						

除塵機改修工事（辰下排水機場）

【第 13 号 A代価表】

材料費

1 式 当り

[illegible]

除塵機改修工事（辰下排水機場）

【 第 14 号 A代価表 】 労務費						
1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
除塵設備（据付労務費 据付）	1	式			B 1 号	
鋼製付属設備（据付労務費）	1	式			B 2 号	
除塵設備（据付労務費 撤去）	1	式			B 3 号	
計						

除塵機改修工事（辰下排水機場）

【 第 15 号 A代価表 】 機械経費						
1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
ラフテレーンクレーン 16t吊り		日				
電気溶接機運転 ディーゼルエンジン付200A		日			施 9 号	
雑器具損料		%				
計						

除塵機改修工事（辰下排水機場）

【 第 16 号 A代価表 】							1 式 当り
電気工事費							
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準	
材料費							
	1	式					
ケーブル CVV2.0mm2-5C	95	m					
ケーブル CVV2.0mm2-2C	189	m					
ケーブル CV3.5mm2-3C	66	m					
電線 IV 3.5mm2	66	m					
電線接続材 圧着端子等		%					
電線管 厚鋼G28	13	m					
電線管 厚鋼G22	61	m					
電線管付属品 カップリング等		%					
2種可とう電線管 ビニル被覆F2-30	2	m					
2種可とう電線管 ビニル被覆F2-24	7	m					
ユニオンカップリング 防水型WUG30	3	個					

行橋市

除塵機改修工事（辰下排水機場）

【 第 16 号 A代価表 】 (続 き)						
電気工事費						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
ユニオンカップリング 防水型WUG24	8	個				
ボックスコネクタ 防水型WUG30	4	個				
ボックスコネクタ 防水型WUG24	12	個				
プルボックス 300*300*100 (SUS,WP)	3	個				
プルボックス 200*200*100 (SUS,WP)	3	個				
雑材料		%				
労務費	1	式				
電工		人				
普通作業員		人				
計						

除塵機改修工事（辰下排水機場）

【 第 1 号 B代価表 】 除塵設備（据付労務費 据付） 1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
据付工		人				
普通作業員		人				
計						
単位当たり						

除塵機改修工事（辰下排水機場）

【 第 2 号 B代価表 】 鋼製付属設備（据付労務費） 1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
据付工		人				
普通作業員		人				
計						
単位当たり						

除塵機改修工事（辰下排水機場）

【 第 3 号 B代価表 】

除塵設備（据付労務費 撤去）

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
据付工		人				
普通作業員		人				
計						
単位当たり						

令和4年度

除塵機改修工事（辰下排水機場）

特記仕様書

令和4年5月

福岡県 行橋市役所

目 次

第 1 章 総 則

第 2 章 機 器 仕 様

特 記 仕 様 書

工事名称 : 除塵機改修工事（辰下排水機場）
工事場所 : 行橋市大字金屋
全体工期 : 契約日 ～ 令和 5年 3月15日

第 1 章 総 則

1. 一般事項

- 1) 各機器は特記仕様書に示された仕様条件に対して十分性能を発揮することは勿論、耐久性、維持管理、安全性を考慮した構造とし、運転が確実で操作の容易なものでなければならない。
- 2) 機器の設計、製作にあたっては、図面及び本仕様書によるものとする。
尚、本仕様書に定めのない事項及び、本仕様書と設計図書に相違がある場合には、設計図書を優先とする。

2. 関係法規の適用基準等

- 1) 施設機械工事等共通仕様書（令和3年3月版）
- 2) 土地改良工事積算基準（施設機械）（令和3年度）
- 3) 農業水利施設の機能保全の手引き
- 4) 土木工事共通仕様書（令和3年4月版）
- 5) 土木工事施工管理基準の手引き（平成26年3月版）
- 6) 公共建築工事標準仕様書
- 7) 日本工業規格（JIS）
- 8) 日本電気工業会標準規格（JEM）
- 9) 電気学会、電気規格調査会標準規格（JEC）
- 10) 電気設備に関する技術基準（通産省）
- 11) 道協会規格（JWWA）
- 12) 全衛生法
- 13) 電気事業法
- 14) その他関連法規

3. 工事内容

本工事の内容は次のとおりである。

1) 目的

本工事は、除塵機の更新工事である。

2) 工事場所

行橋市大字金屋（辰下排水機場）

3) 工事概要

本工事は、既設除塵機の撤去、新設除塵機の製作・据付工事及び試運転調整である。

4) 施工範囲

本工事の施工範囲は、撤去・製作・据付及び試運転までとする。ただし、本仕様書及び添付図等に明記されていない事項についても、製作・据付及び機能上当然必要なものは、請負者において十分施工しなければならない

4. 現場調査

現場条件は次のとおりである。

1) 関連工事等請負者は、近隣工場並びに地元住民と相互に協力し、施工するものとする。

2) 第三者に対する安全対策

(1) 損害賠償

既設構造物及び第三者に損害を与えた場合は、請負者の責任で処理するものとする。

(2) 公道の安全対策 一般道路を利用する工事用車両は主要資材の搬入搬出等において、一般車両の通行に支障をきたさないように十分注意を払い、安全を確保するものとする。

(3) 関係機関との調整については、請負者は必要に応じて調整を行わなければならない。

5. 承諾図面

承諾図は、材質、数量及びその他の必要な事項を記入した主要機器外形断面図及びその他の必要な図面よりなり、各2部（返却用1部を含む）提出する。

6. 工事用電力

据付工事に使用する電力設備及び電気料金は請負者の負担とする。

7. 工事用地等

工事用地等については次のとおりである。

1) 発注者が確保している用地

発注者が確保している工事用地及び工事施工上必要な用地（以下『工事用地等』という。）がある場合は、使用にあたっては関連・近隣工事と調整を図るものとする。

2) 工事用地等の使用

発注者が確保している工事用地等以外の用地が、請負者の都合により必要となった場合は、一切を請負者の責任により処理するものとする。なお、借地及び返還する際には、監督員に報告するものとする。

8. 保 証

1) 機器の保証期間は規程による引渡しを受けた日から契約書に記載された期間とする。

2) 保証期間内に明らかに設計製作上の不備に起因する故障、あるいは事故が生じた場合は、製作者の責任においてただちに修理又は取替えを行う。

9. 機器納入

1) 工場検査に合格した機器類は、現場へ順序よく納入する。

2) 機器のうち長尺物、重量物については損傷なきよう運搬には十分注意する。

10. 施工、引渡し

1) 施工は、現場の状況を十分把握し、手順よく行わなければならない。

2) 施工完成後の試運転、引渡しの要領は監督員の指示によるものとする。

第2章 機器仕様

【除塵設備】

1. 仕様明細

1) 除塵機

台 数	1 基
形 式	背面降下前面掻上式自動除塵機
水 路 幅	3 0 0 0 mm
水路高さ	1 8 0 0 mm
有効目幅	5 0 mm
傾斜角度	7 5 度
レーキ速度	約 5. 0 m / m i n
動 力	2. 2 k W 程度
電 源 電 圧	2 0 0 V
周 波 数	6 0 H z

2) 引上装置

台 数	2 台 / 基
形 式	電動パワーシリンダー
引 上 速 度	1 1. 0 mm / s
動 力	0. 7 5 k W 程度 (2 台 / 基)
電 源 電 圧	2 0 0 V
周 波 数	6 0 H z

2. 主要部構造

1) 除塵機

- ① レーキはレーキチェーンに取付け、スクリーンの背面を降下し底部を回り、スクリーン前面を上昇して塵芥を掻き揚げ、上部スプロケット部分にて掻き揚げられた塵芥が自然落下する構造とする。
- ② レーキチェーンはフランジ付きローラチェーンを使用し、ガイドレールで挟まれ脱輪しないよう案内回転する構造とする。また、レーキチェーンローラ部にオイレブッシュや樹脂製ブッシュを組み込みローラの回転を円滑にし騒音対策を図るものとする。
- ③ スプロケットホイールは上方駆動部のみに取付けるものとし、下部反転部はガイドレールにて案内するものとする。

- ④ 駆動装置は減速機付き電動機と駆動軸を直結回転させるものとし、逆転可能な構造とする。
- ⑤ テークアップ装置は駆動軸と兼用し、レーキチェーンの伸びの調整できる構造とする。
- ⑥ 万一、塵芥の噛み込みにより異常な過負荷が生じた場合には、自動的に電動機を停止するものとする。
- ⑦ スクリーンは平鋼を用いるバースクリーンとし、スクリーンパネルの構造は通しボルトにより締め付ける構造とする。

3.材質

1) 除塵機

① フレーム (水上部)	:	SS400
② フレーム (水中部)	:	SUS304
③ 横桁 (水中部)	:	SUS304
④ スクリーン	:	SUS304
⑤ エプロン	:	SS400
⑥ レーキ	:	SUS304
⑦ レーキチェーン	:	SUS304
⑧ スプロケットホイール	:	FCD600
⑨ 駆動軸	:	S45C-N
⑩ ボルト・ナット類	:	SUS304

2) 引上装置

① シリンダーブラケット	:	SS400
② カバー	:	SUS304
③ ボルト・ナット類	:	SUS304

4.塗装仕様

SUS304 部(水中部)については、酸洗いによる不動態化処理を行う。

SS400 部(水上部)については、以下の通りとする。

施工場所	下地処理	工程	塗料名	標準膜厚
工場	1 種ケレン	1 次プライマー	有機ジンクリッチプライマー	15 μ m
		第 1 層(下塗)	エポキシ樹脂塗料下塗	80 μ m
		第 2 層(下塗)	エポキシ樹脂塗料下塗	80 μ m
		第 3 層(中塗)	ポリウレタン樹脂塗料中塗	40 μ m
		第 4 層(上塗)	ポリウレタン樹脂塗料上塗	30 μ m

5. 付属品

(1) コンテナ	(SS400)	1 台
(2) 引上装置架台	(SS400)	1 式
(3) 取付用ボルト・ナット類	(SUS304)	1 式
(4) 保守管理工具		1 式
(5) その他必需品		1 式

6. 提出書類

本工事に関する提出書類は下記とする。

- 1) 施工計画書
- 2) 工事状況写真
- 3) 完了写真
- 4) 試運転記録
- 5) その他本市が要求する書類

7. 試験及び検査

請負者による組立・据付・調整終了後、市監督員立会のもと完了確認試運転を行なうものとする。

8. その他

- 1) 本仕様書及び設計図書に記載の無い事項及び、疑義のある場合には速やかに市係員と協議を行なうこと。
- 2) 納入より長期にわたって運用されており、近隣住民にとって重要な施設である。
ポンプ部品交換において必要に応じて現地実測のうえ製作に反映させること。